

議事録

会議名：第48回中四国学生剣道連盟理事会

- 日時：2014年8月30日PM1時27分より
- 場所：岡山大学 大学会館 1Fホール
- 構成員：38名
- 参加者：湯村正仁、渡邊道德、小倉 肇、木原資裕、榊 康守、福井悦郎、大城戸 功、草間益良夫、山神眞一、村井慎治、石井博貞、境 英俊、竹内善一、廣畑栄三、宮本理幸、矢野宏光、青木亮祐、氏部崇之、山田真理子、矢野嵩晃、新濱華帆、高木春香、井手隆介、村上哲彦、城山太一、野中慧吾、渡辺健史、安部一希、井内香里、磯邊夏紀、大河優志郎（以下委任状により出席と見做す）、藤原崇郎、河内 泉、香川直己、河相直幸、小山 董、以上36名、
欠席者：松川旭仁、岡本修司 2名
オブザーバーとして、宮川 健

上記の通り、全体の3分の2以上の出席があった為、本会議は適法に成立した。
青木亮祐幹事長を議長として議事が進められた。

●記録

氏名：野中慧吾

E-mail：info@chushi.xsrv.jp（不明点はこちらへ）

●開会の辞

湯村会長が開会の辞で、中四国における各地の大雨、特に広島のと土砂災害での被害に遭われた方に対しての哀悼の意を表された。また、今回のパンフレットの題字「活敬」は会長が書かれたものではなく、奈良県の書道家・豊田松翠氏が書かれたものであることを伝達された。

●Summary：

- 議題1：第47回理事会議事録確認
- 議題2：全日学連「常任理事会」・中四常任幹事会報告
- 議題3：平成25年度決算報告並びに平成27年度予算案
- 議題4：次回リーゼミ企画案
- 議題5：剣友剣道大会について
- 議題6：その他
- 議題7：次期連盟役員（先輩理事を除く）改選（任期：H26.10～H29.9）



1. 第47回理事会議事録確認

第47回理事会議事録を異議なく承認した。

2. 全日学連「常任理事会」・中四常任幹事会報告

報告者：青木亮祐

この議事録は、時間の都合上、(案)という形で関東連盟に送付してもらったため、変更等あれば次回の第48回理事会で提出することとなった。

青木幹事長より、この全日学連「常任理事会」で提出した環太平洋大学不祥事に関する報告書の左上に鳥居泰彦殿(全日学連会長)と書くべきところを、鳥居泰彦と「殿」を付けずに書いてしまっていた不備があったため、再送付して承認を受けたという報告があった。

次に、境先輩より不祥事ガイドラインの中の文言(首狩り、ハメ、スコップ突きなど)について剣道をしている人にはもちろん、していない人にも分かるような説明書きでないといけないというご指摘があった。

また、青木幹事長よりこの「常任理事会」において、女子の試合時間が今年度の第33回全日本女子学生優勝大会より5分間となったことで、これからの中四国の各種大会(選手権、優勝大会、新人戦)も全日本に準ずるべきと提案があった。新人戦については中四国内の大会のため、男女とも4分のままで開催されることが承認された。優勝大会については、今回の第41回中四国女子学生優勝大会は予選リーグ3分30秒、決勝トーナメント4分で行うが、次回以降の試合時間については学生が検討することとなった。選手権の試合時間、及び全日選手権の9人目の選手決めについての方法(従来通りベスト8決めでの敗者8人によるトーナメントを行うのか、9人目は連盟推薦で選出するのか)も学生が検討することとなった。

3. 平成25年度決算報告並びに平成27年度予算案

報告者：野中慧吾

野中経理部長より、平成25年度決算報告並びに平成27年度予算案についての報告があった。全日登録費収入では920名となっているが、全日登録費支出で944名になっているのは、i)前年全日に19名多く払いすぎたこと、ii)広島市立大学の5名分が未納であるため。

予算案について、前年度繰越金・連盟本部の口座の金額が382万円と平成25年度決算時に比べて大幅に少なくなっているのは、平成26年度の予算で連盟本部の口座から400万円を特別口座を作って移したため。定期預金にして近藤先輩に管理していただいている。また、全日出張費支出が増えているのは、全日本学生剣道オープン大会が毎年開催になったためである、との説明があり、承認された。なお、オープン大会の際のボランティア審判員(交通費・宿泊費が地域連盟負担の審判員)については、今年度は主管である北信越連盟の要請があれば派遣する方向で、来年以降は再度検討することとなった。さらに、4年に1度中四国連盟がオープン大会の主管連盟となった際、開催地をどこにするのか、1県に負担が集中しないような方法が必要なのではないかという検討がなされ、次回以降も検討することとなった。

4. 次回リーゼミ企画案

報告者：谷本悠樹

谷本常任幹事より、次回のリーダーズセミナーについての日程確認があった。国立江田島青少年交流の家において、平成27年3月7～9日の2泊3日の日程で行われる予定。

5. 剣友剣道大会について

報告者：村井慎治・宮川 健

村井先輩より、第16回中四国学連剣友剣道大会は平成26年12月14日に広島経済大学で行われるとの報告がなされた。なお、例年行われていた大会前日のOB懇親会は各大学の人数がある程度揃っているため、全体としてのOB懇親会は行われたいとの報告もなされた。55大学が中四学連剣友会に登録されているが、明日の審判員にも数名未登録の大学がある。今後も新規の登録校を進めていく方針。

宮川先輩より、第7回全日本学連剣友剣道大会は平成27年3月22日に岡山県桃太郎アリーナで行われるとの報告がなされた。審判長には藤原先輩、副審判長には岡山の田中先輩がされることが報告された。選任審判員の割り当てを近日中に各県に協力をお願いがされた。

6. その他

山田副幹事長より、今回の第61回中四国学生剣道優勝大会に尾道市立大学と川崎医療福祉大学が欠場したため、一部予選リーグの変更点があるとの報告があった。本来の規定上では、欠場があった場合、据え置きでそのまま残りの大学で対戦するが、尾道市立大学のあったリーグが変則4校リーグであり、1試合しか行わない大学と2試合行う大学が発生するため、残りの3校で総当たりのリーグ戦を行うこととなった。川崎医療福祉大学のリーグはもともと3校リーグであったため、残りの2校で対戦することとなった。この欠場に伴い、大会のタイムテーブルの変更も報告があった。

7. 次期連盟役員（先輩理事を除く）改選（任期：H26.10～H29.9）

先輩役員は次の通りで推薦することが決定した。

名誉会長	湯村正仁(72)	新任
会長	藤原崇郎(67)	新任
副会長	渡邊道德(74)	重任
	三浦利雅(69)	新任
	福井悦郎(59)	新任
	木原資裕(58)	重任
相談役	石原忠美(98)	重任
	五月女武治(87)	重任
顧問	吉本 貢(74)、橋本健蔵(73)、大森博之(71)、木谷直俊(69)、杉尾 剛(68)、野間義明(66)、森 正典(66)、宮近幸逸(61)	以上、重任
	松浦一悦(51)	新任
常任監査役	近藤裕樹(41)	重任
	尚、副会長 小倉 肇、顧問 青野晃治は辞任。常任監査役（会長指名）は、次期会長が欠席のため、後日決定した。	

また、当日、幹事会にて推薦が正式に決定し、後日各先輩に就任依頼書を送付、上記先輩各位に就任の承諾を得た。

閉会の辞

湯村会長より、次期会長に期待して良い連盟を作り上げてほしいとお言葉があった。

以上の議事を終え、本会は午後14時55分、議長が閉会を宣言して散会した。
上記決議を明確にするため議事録をここに記す。署名人はこの議事録が正しいことを以てここに記名及び押印する。

平成 26 年 8 月 30 日

中四国学生剣道連盟 第48回理事会

署 名 人 村 井 慎 治

署 名 人 野 中 慧 吾



次回 MTG

日 時：2014年12月6日

場 所：広島県立総合体育館・大会議室